

○無事故である旨の宣誓書（第4号様式）

（第4号様式）

無事故である旨の宣誓書

表彰の基準日  
（4月1日）から  
遡って3年間に記載

弊社は、令和5年4月～令和8年3月までの3年間について、関東運輸局管内の事業所において、自動車事故報告規則（昭和26年運輸省令第104号）第2条に規定する事故であって、表彰の基準の規定に該当する事故について、第1当事者又は第1当事者と推定される重大な事故を惹起していないことを報告します。

なお、申請期間より表彰日の間に、上記の重大事故を発生させた場合は、表彰を辞退させていただきます。

上記について、宣誓いたします。

令和8年 月 日

提出日を記載する。

関東運輸局長 殿

株式会社 東ト協運送  
社長 東ト 太郎

○運転者教育の実施に関する説明書について（第5号様式）

（第5号様式）

運転者教育の実施について

私ども（株）〇〇運輸〇〇事業所は、令和7年度の1年間に、別添の資料のと  
おり、令和7年度の実施状況を評価  
〇などの運転者教育を、年間計画表やカリキュラムに基づいて所属運  
自社で行っている教育のタイトルを記載  
転者全員に対して実施しましたので、報告いたします。

令和8年 月 日  
提出日を記載する。

関東運輸局長 殿 申請する表彰の長を記載する。

株式会社 東ト協運送  
社長 東ト 太郎

○年間計画表（第6号様式（地方運輸局長表彰用））

令和7年度の年間計画表を記載する

(第6号様式)

年間計画表 (令和7年度)

月	① 告示項目	② 告示項目以外	備考
4月	・全体会議（昨年の結果検証と今年度の計画の策定） ・事故防止会議		
5月	・トラックを運転する場合の心構え		
6月	・安全を確保するために遵守すべき事項	・事故防止会議	
7月	・危険の予測及び回避		
8月	・危険物を運搬する際に留意すべき事項	・危険予知訓練	
9月	・貨物の正しい積載方法 ・健康管理の重要性		
10月	・事故防止会議		
11月	・トラックの構造上の特性 ・貨物の正しい積載方法		
12月	・安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適正な運転方法	・事故防止会議	
1月	・適切な運行経路及び道路、交通状況		
2月		・ヒヤリ・ハット活動	
3月	・運転適性に応じた安全運転 ・過積載の危険性		

(株) 東ト運輸本社事業所

告示項目以外の教育も2ヶ月に1度以上実施する

- ※義務のある国土交通省告示1366号の12項目は「告示項目」の欄に全て記載する。
- ※告示項目以外の交通事故防止に係る運転者教育等も2か月に一度程度実施すること。
- ※教育について、申請事業者の事業年度に合わせて良い。
- (必ずしも4月～3月でなくてもよい)

運転者教育台帳（第7号様式）

（第7号様式）

（株）東ト協運輸本社事業所  
運転者教育台帳

氏名	○ ○ ○ ○	生年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
雇入年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	選任年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
実施年月日	時間	場所	指導教育内容	実施者
○. ○. ○.	9:00~12:00	事務所 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラックの構造上の特性</li> <li>・貨物の正しい積載方法</li> <li>・危険予知訓練</li> </ul>	所長、教育係長
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・告示項目については全項目を全員に必ず実施する。</li> <li>・告示項目以外についても2ヶ月に一回程度全員に必ず実施する。</li> </ul>	

○運転者教育記録（第8号様式）

（第8号様式）

運転者教育記録

検	指導主任者	補助者
印	印	印

実施年月日 ○年 ○月 ○日  
 時 間 自9:00 至12時00分  
 場 所 ○○事務所 会議室  
 実 施 者 所長 ○ ○ ○ ○  
 教育係長 ○ ○ ○ ○

指導教育の内容	① 運転適性に応じた安全運転について ② 過積載の危険性について ③ 事故防止会議	・告示項目については全項目、全員に必ず実施する。 ・告示項目以外についても2ヶ月に一回程度全員に必ず実施する。
---------	-------------------------------------------------	------------------------------------------------------------

氏名	氏名	記事
運	○○○○	・事業用自動車を運転する <u>運転者全員</u> が確認できるように記載・添付する。 ・複数枚に渡り記録されている場合にはその全てを添付する。
転	○○○○	
者	○○○○	
氏	○○○○	
名	○○○○	
氏	○○○○	
名	○○○○	

※教育に使用した資料も添付する

○運輸安全マネジメントの実施に関する説明書について（第9号様式）

（第9号様式）

運輸安全マネジメントの実施について

弊社は、令和8年4月1日現在、下記のとおり運輸安全マネジメントを実施しています。

申請年度の表彰の基準日（4月1日）

1. 輸送の安全に関する基本的な方針の策定について

弊社の基本方針は、「〇〇〇〇」であり、別添資料のとおりです。

公表した資料は、必ず添付する。

2. 輸送の安全に関する目標の設定について

弊社の目標は、

〇〇〇〇〇〇 であり、

別添資料のとおりです。

3. 輸送の安全に関する計画の作成について

弊社の計画は、別添のとおりです。

4. 運輸安全マネジメントの取り組みの公表について

弊社は、策定した運輸安全マネジメントの内容を、別添のとおり〇〇にて公開（HP、事務所掲示等）しています。

以上、報告します。

関東運輸局長 殿

令和8年 月 日

提出日を記載する。

株式会社 東ト協運送  
社長 東ト 太郎

○デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着に関する説明書について（第10号様式（地方運輸局長表彰用））

（第10号様式）

デジタル式記録計又はドライブレコーダーの装着について

当該事業所におけるデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着については、令和8年4月1日現在、以下のとおり全配置車両に対して、デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーを装着しています。

その効果については、ドライバー教育は○の形で反映させています。

自社で行っている教育タイトルを記載する。

全配置車両数 → ○○台（A）  
 内デジタル式運行記録計装着車両数 ○○台（B）  
 内ドライブレコーダー装着車両数 ○○台（C）  
 内デジタコ・ドラレコ併用装置装着車両数 ○○台（D）

説明書が複数枚になる場合においても、記載してある台数ではなく、合計数を記載する。

4月1日時点の配置車両数の合計を記載

$$((B) + (C) + (D)) \div (A) = 100\%$$

1台にデジタコ、ドラレコ両方を装備している車両の場合には、ダブルカウントせずに、併用車両1台としてカウントする。

登録番号	デジタル記録計の装着	の表肩	併用装置の表肩
品川○○あ○○-○○	○○社製○○○○		
品川○○い○○-○○	○○社製○○○○		
品川○○う○○-○○		○○社製○○○○	
品川○○か ○○		○○社製○○○○	
品川○○き ○○			○○社製○○○○
品川○○く ○○			○○社製○○○○
計 ○○台	小計 ○○台	小計 ○○台	

以上、報告します。

関東運輸局長 殿

令和8年 月 日

提出日を記載する。

株式会社 東ト協運送  
 社長 東ト 太郎

○経営の安定化に関する宣誓書について（第11号様式（地方運輸局長表彰用））

（第11号様式）

経営の安定化に関する宣誓書について

（例示－1）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、特定の荷主（（株）〇〇食品の〇〇を〇〇～〇〇の間を毎日運送している）を開拓できたことにより、売上に大きく貢献（平成〇〇年と比べ5%アップした。3年間の平均でも〇%の売上のアップを確保）することにより、当該〇〇事業所における平成〇〇年～令和〇年の〇年間の安定的な財務基盤を確保することができました。

（参考に図表を添付）

（例示－2）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、Gマーク取得を評価する複数の荷主（（株）〇〇、〇〇（株）、（株）〇〇）から貨物量増加の依頼を受けたことにより当該〇〇事業所における売上が3年間の平均〇〇%向上することができ、財務基盤の確保を図りました。

（参考に図表を添付）

（例示－3）

弊社は、Gマーク取得後の平成〇〇年より、従来の荷主である（株）〇〇から更なる信頼を勝ち得ることができました。その結果、それまで〇〇だった貨物の量がこれを契機として倍の量を得ることができ、当該〇〇事業所における平成〇〇年から令和〇年の〇年間に渡り安定的な財務基盤の確保を図ることができました。

（参考に図表を添付）

以上、報告します。

安定した期間やパーセンテージについては、具体的な数値を記入する。  
また、宣誓書であるため、図表の添付は必須ではない。

令和8年 月 日

関東運輸局長 殿

提出日を記載する。

株式会社 東ト協運送  
社長 東ト 太郎

○他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書について（第13号様式）

（第13号様式）

他団体からの表彰が当該表彰予定の事業所も含む旨の宣誓書

輸送の安全に係る別添の〇〇〇〇からの表彰状には、表彰の対象に本社事業所が記載されているが、これは本社事業所と同様に無事故・無違反を徹底した当該表彰予定の〇〇事業所を含んだものに対する評価による表彰であることを宣誓いたします。

令和8年 月 日

関東運輸局長 殿

提出日を記載する。

株式会社 東ト協運送  
社長 東ト 太郎

※当該事業所が表彰を受けた場合などは、本文の内容を加工して宣誓書を作成する。

（例示）

輸送の安全に係る別添の〇〇〇〇からの表彰状は、無事故・無違反を徹底した当該表彰予定の〇〇事業所に対する評価による表彰であることを宣誓いたします。

※例示以外でも、添付する表彰状に合わせて、文言の修正を行う。

# 運転者名簿

※第 7 号様式又は第 8 号様式に記載されている選任運転者をもれなく記載してください。

※対象期間内に退職された運転者に関しては備考にその旨を記載してください。

(例:令和6年〇月×日退職)

事業所名・営業所名	東ト協運送・本社営業所
-----------	-------------

全運転者数	15 名	第 7 号様式又は第 8 号様式に記載されている選任運転者の人数を記載する。
-------	------	----------------------------------------

No	カ 氏 ナ 名	選任年月日	備考
1.	〇〇〇〇	2007/1/25	
2.	〇	2007/10/5	令和7年11月30日退職
3.	〇〇〇〇	2011/12/1	
4.	〇〇〇〇	2015/10/1	
5.	〇〇〇〇	2018/5/2	
6.	〇〇〇〇	2020/7/15	
7.	〇〇〇〇	2021/12/20	

※運転者名簿は第 7 号様式、第 8 号様式の前に添付してください。